

中小企業景況調査報告書

2026年1月～3月期

高知県商工会連合会

中小企業景況調査

[調査事項]

1. 調査対象

- (1)調査対象地区
- | | | | | |
|-----|---------|------|------|------|
| 室戸市 | 香美市 | 大豊町 | 本山町 | 土佐地区 |
| いの町 | 春野 | 仁淀川町 | 中土佐町 | 津野町 |
| 梶原町 | 四万十市西土佐 | 三原村 | 大月町 | |
- (2)調査企業数 150企業
- (3)回答企業数 147企業 (回答率：98%)

2. 調査対象期間

2026年1月～3月期を対象とし、調査時点は2026年3月1日とする。

3. 調査方法

- (1)商工会の職員による訪問面接調査
- (2)調査対象地区は市町村人口規模を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 回答企業数の内訳

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	31	21.1
建 設 業	24	16.3
小 売 業	42	28.6
サービス業	50	34
合 計	147	100.0

注記 本報告書のD Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

1. 産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2026年 1月～ 3月期）の状況

[製造業]

(D I 値)

期 項目	2025年10月～12月	2026年 1月～ 3月	対前期比
売上額	7.2	35.5	28.3ポイント上昇
採算	△ 21.5	16.2	37.7ポイント上昇
資金繰り	△ 14.3	0.0	14.3ポイント上昇

[建設業]

(D I 値)

期 項目	2025年10月～12月	2026年 1月～ 3月	対前期比
完成工事額	△ 12.5	△ 37.5	25.0ポイント下降
採算	△ 25.0	△ 25.0	±0.0ポイント
資金繰り	△ 4.2	△ 8.3	4.1ポイント下降

[小売業]

(D I 値)

期 項目	2025年10月～12月	2026年 1月～ 3月	対前期比
売上額	△ 42.5	△ 50.0	7.5ポイント下降
採算	△ 32.5	△ 28.5	4.0ポイント上昇
資金繰り	△ 15.3	△ 14.3	1.0ポイント上昇

[サービス業]

(D I 値)

期 項目	2025年10月～12月	2026年 1月～ 3月	対前期比
売上額	12.2	△ 8.0	20.2ポイント下降
採算	△ 26.5	△ 28.0	1.5ポイント下降
資金繰り	△ 12.2	△ 12.0	0.2ポイント上昇

○来期見通し(2026年 4月～ 6月期)

(D I 値)

区分 業種	売上額 完成工事額	採算	資金繰り
製造業	9.6	0.0	0.0
建設業	△ 25.0	△ 33.4	△ 20.8
小売業	△ 23.8	△ 30.9	△ 14.3
サービス業	△ 14.3	△ 20.0	△ 10.2

2. 産 業 別 景 況

製造業の動向

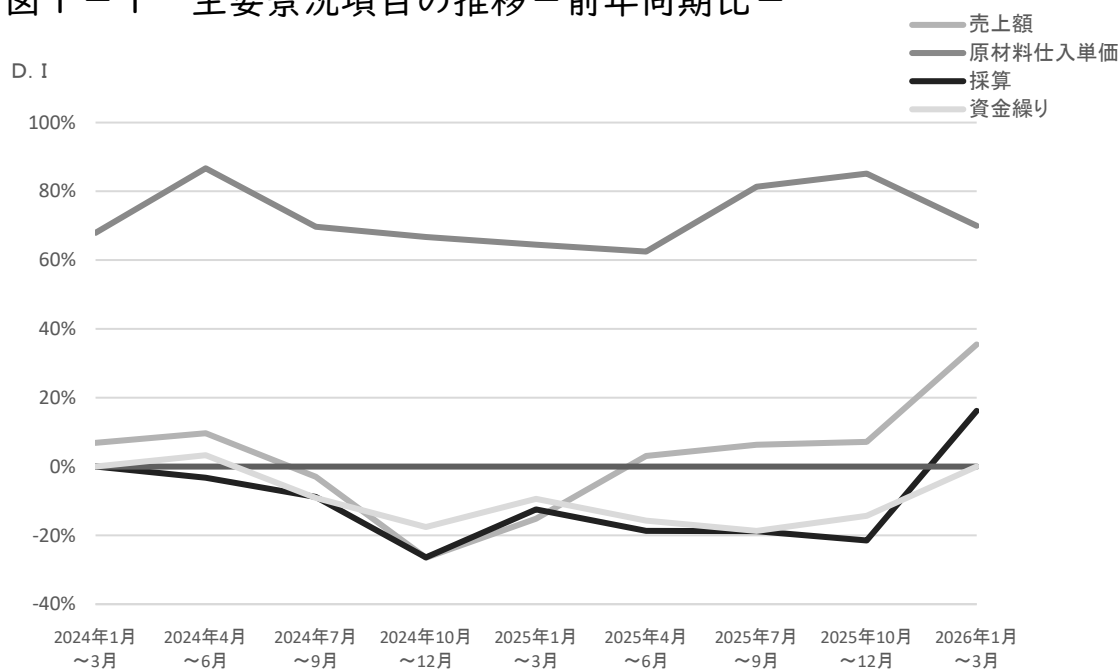
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、7.2→35.5と28.3ポイント上昇
(同全国値は、△6.4→△6.2と0.2ポイント上昇)
- ・採算DI値は、△21.5→16.2と37.7ポイント上昇
(同全国値は、△20.4→△18.3と2.1ポイント上昇)
- ・資金繰りDI値は、△14.3→0.0と14.3ポイント上昇
(同全国値は、△14.1→△12.5と1.6ポイント上昇)

今期は、売上額DIでプラス幅が拡大し、採算DIでプラスに好転し、資金繰りDIでマイナスがゼロになった。

来期は、売上額DIがプラス幅が縮小し、採算DIでプラスがゼロとなり、資金繰りDIで変動なしが見込まれる。

図 1 - 1 主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



項目 \ 期	2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月	2026年1月～3月
売上額	△ 15.2	3.1	6.3	7.2	35.5
原材料仕入単価	64.5	62.5	81.3	85.2	70.0
採算	△ 12.5	△ 18.7	△ 18.8	△ 21.5	16.2
資金繰り	△ 9.4	△ 15.7	△ 18.7	△ 14.3	0.0

図 1 - 2 売上額の状況 - 前年同期比 -

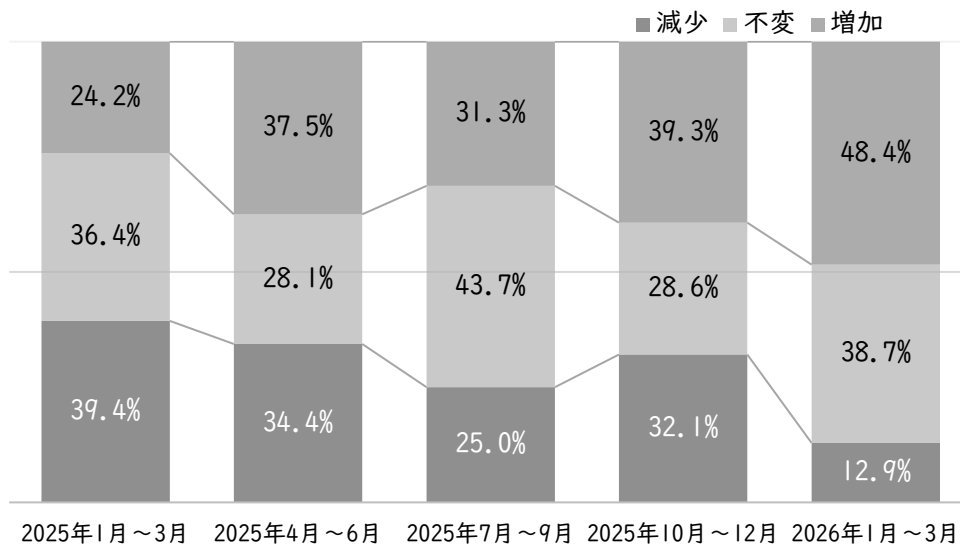


図 1 - 3 採算の状況 - 前年同期比 -

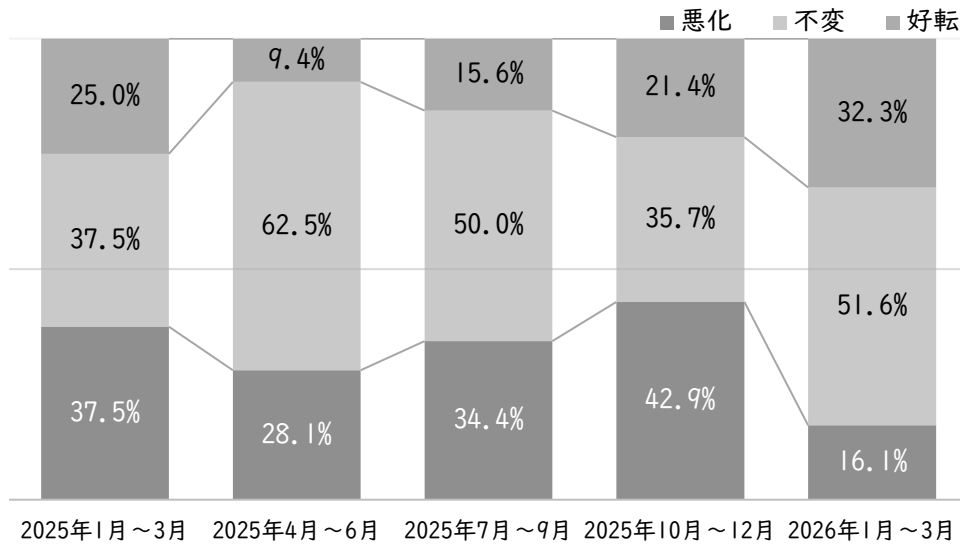
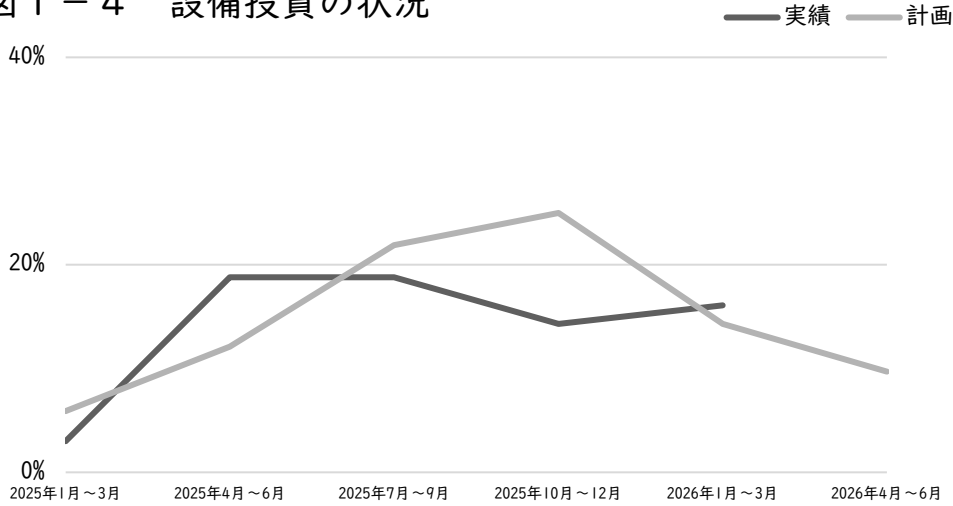


図 1-4 設備投資の状況



(計画)

図 1-5 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

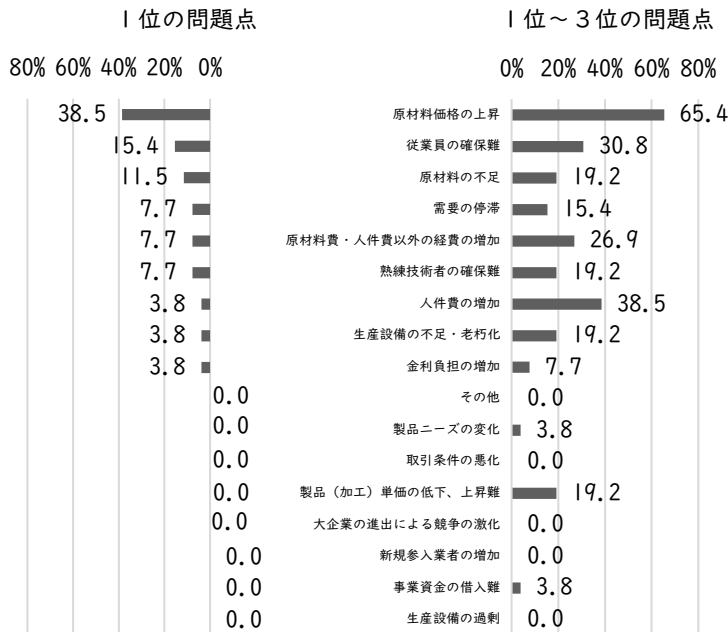


図 1-6 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

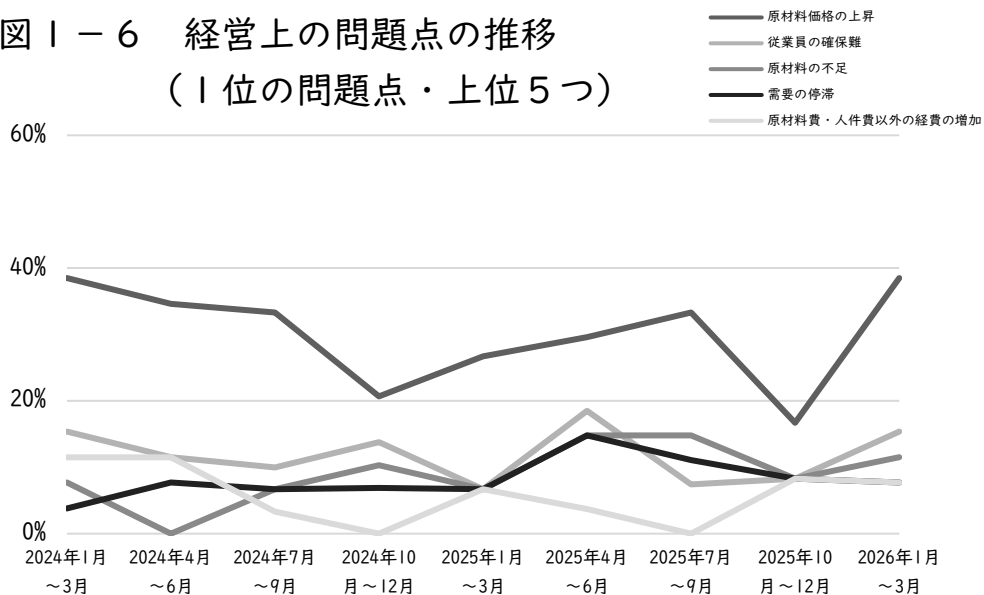


図 1 - 7 売上額の状況 - 前年同期比 -

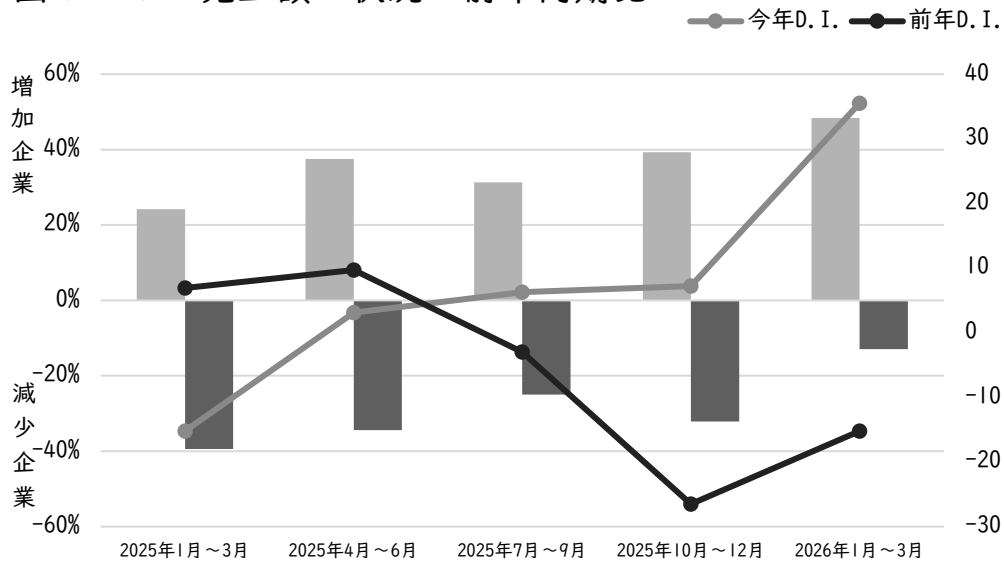
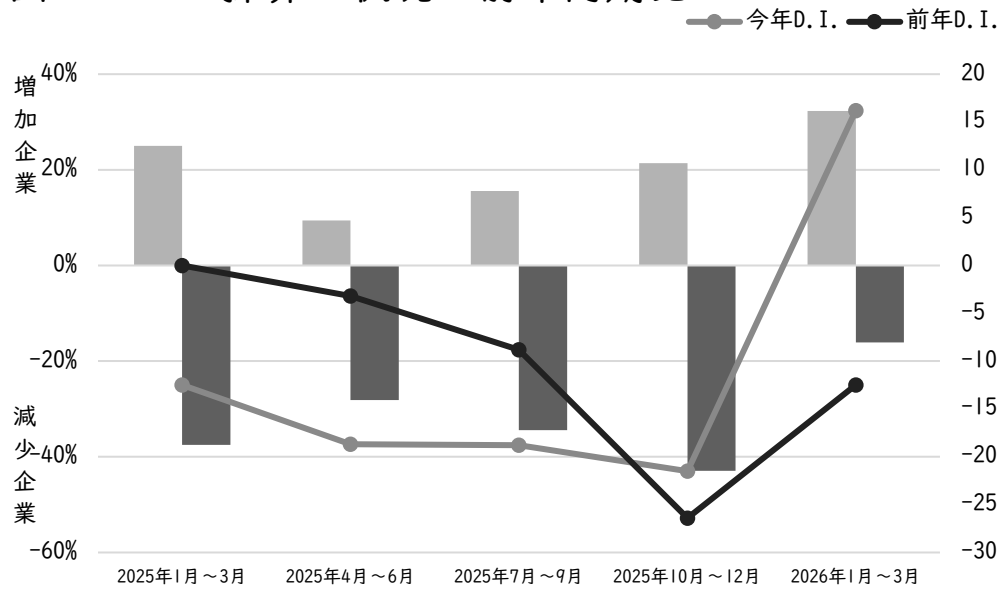


図 1 - 8 採算の状況 - 前年同期比 -



建設業の動向

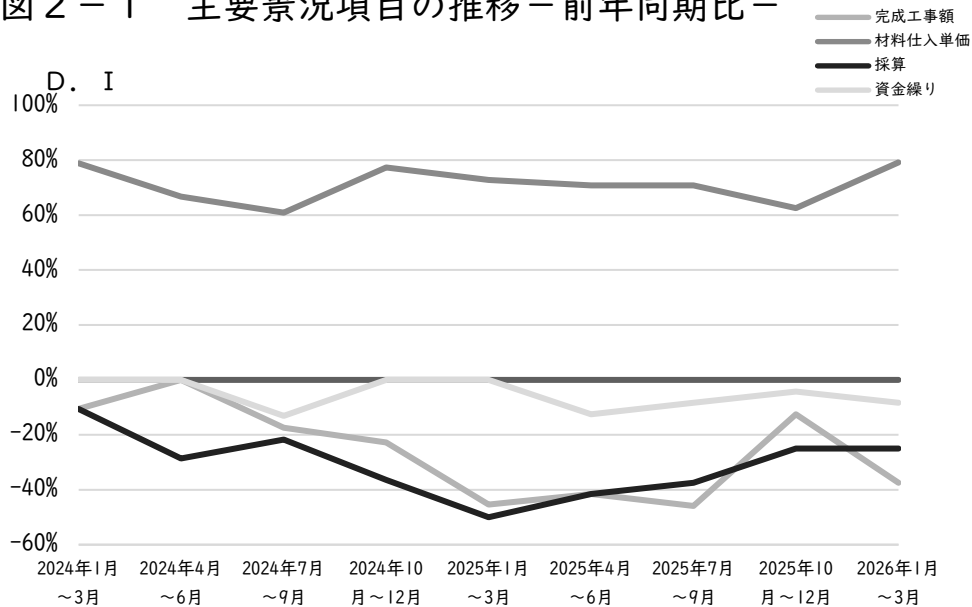
○主要景況項目から見た概要

- ・完成工事額DI値は、 $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 37.5$ と25.0ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 4.6 \rightarrow \Delta 10.0$ と5.4ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 25.0$ と ± 0.0 ポイント
(同全国値は、 $\Delta 17.0 \rightarrow \Delta 20.0$ と3.0ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 4.2 \rightarrow \Delta 8.3$ と4.1ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 5.9 \rightarrow \Delta 8.6$ と2.7ポイント下降)

今期は、完成工事額DIと資金繰りDIでマイナス幅が拡大し、採算DIは変動なしだった。

来期は、完成工事額DIでマイナス幅が縮小し、資金繰りDIと採算DIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図 2 - 1 主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



項目	期	2025年1月~3月	2025年4月~6月	2025年7月~9月	2025年10月~12月	2026年1月~3月
売上額		$\Delta 45.4$	$\Delta 41.6$	$\Delta 45.9$	$\Delta 12.5$	$\Delta 37.5$
原材料仕入単価		72.8	70.8	70.8	62.5	79.2
採算		$\Delta 50.0$	$\Delta 41.6$	$\Delta 37.5$	$\Delta 25.0$	$\Delta 25.0$
資金繰り		0.0	$\Delta 12.5$	$\Delta 8.3$	$\Delta 4.2$	$\Delta 8.3$

図 2 - 2 完成工事額の状況－前年同期比－

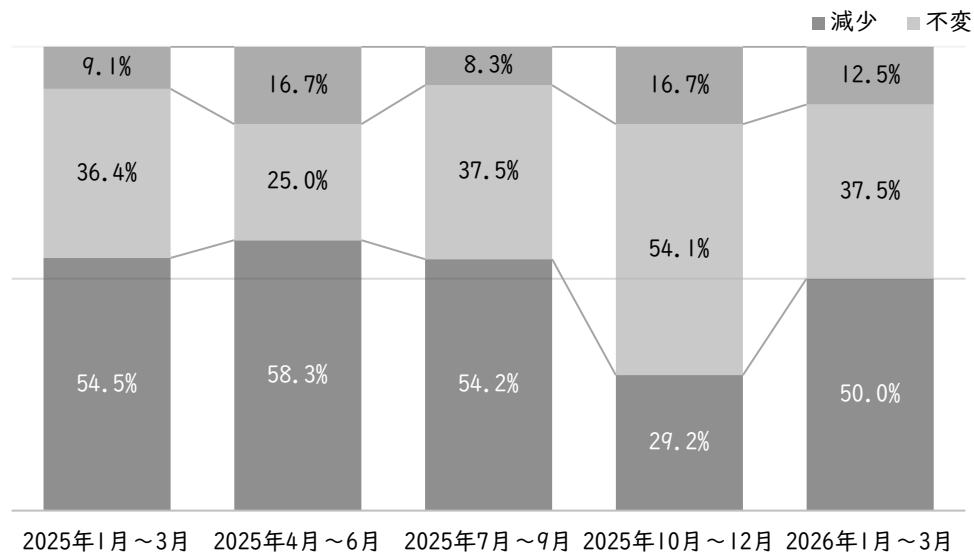


図 2 - 3 採算の状況－前年同期比－

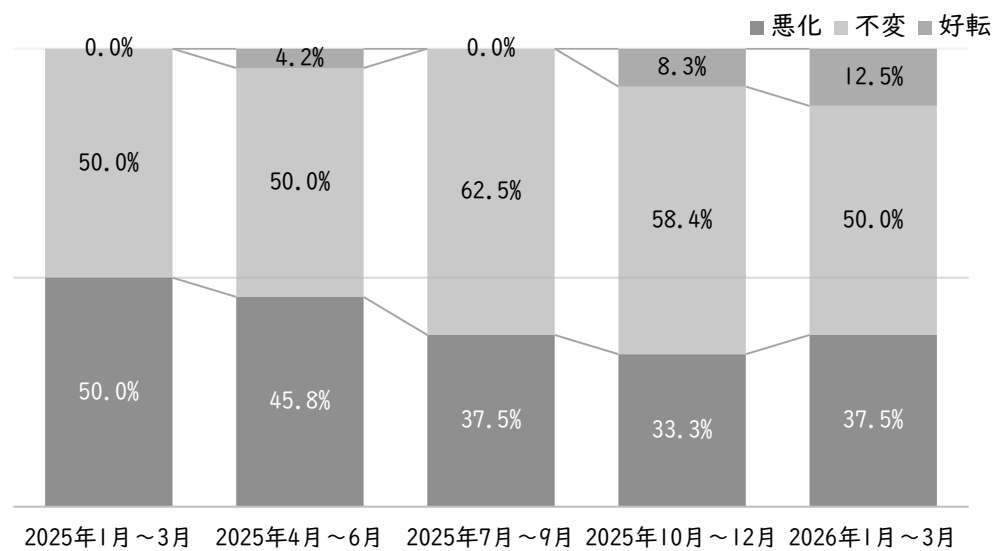
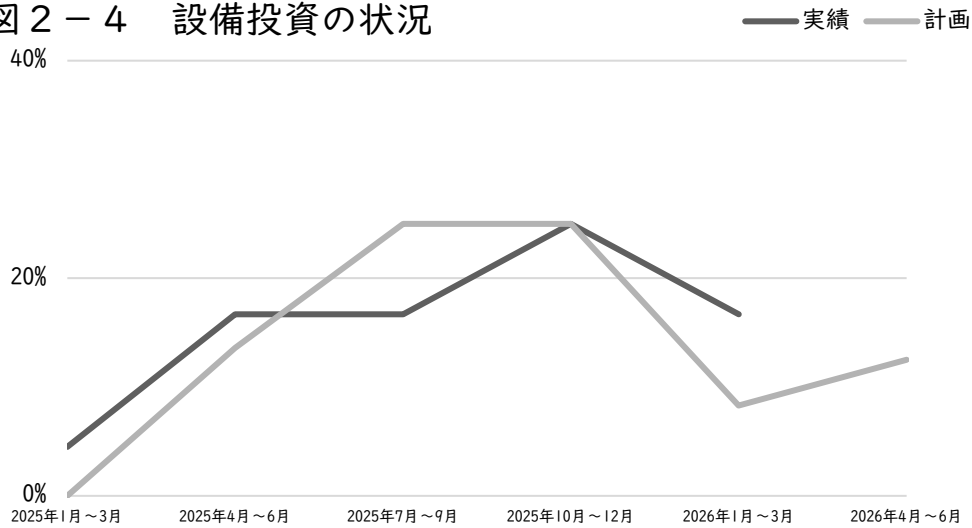


図 2 - 4 設備投資の状況



(計画)

図 2 - 5 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

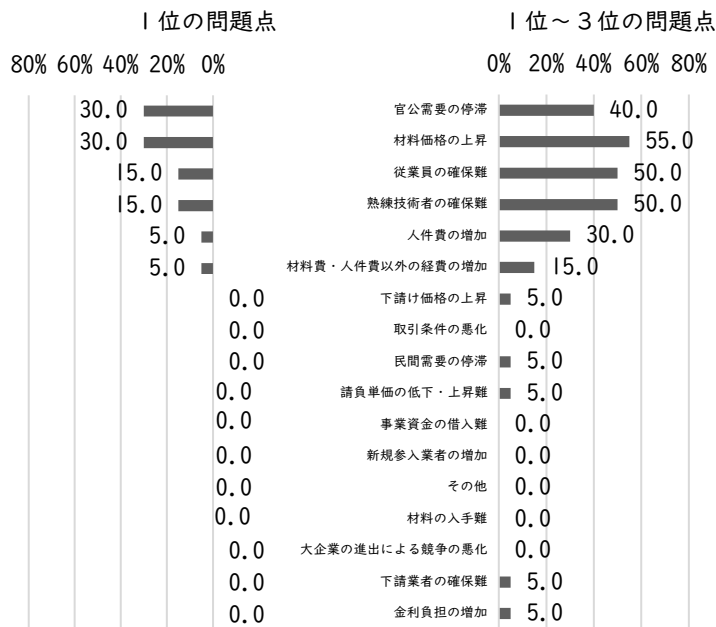


図 2 - 6 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

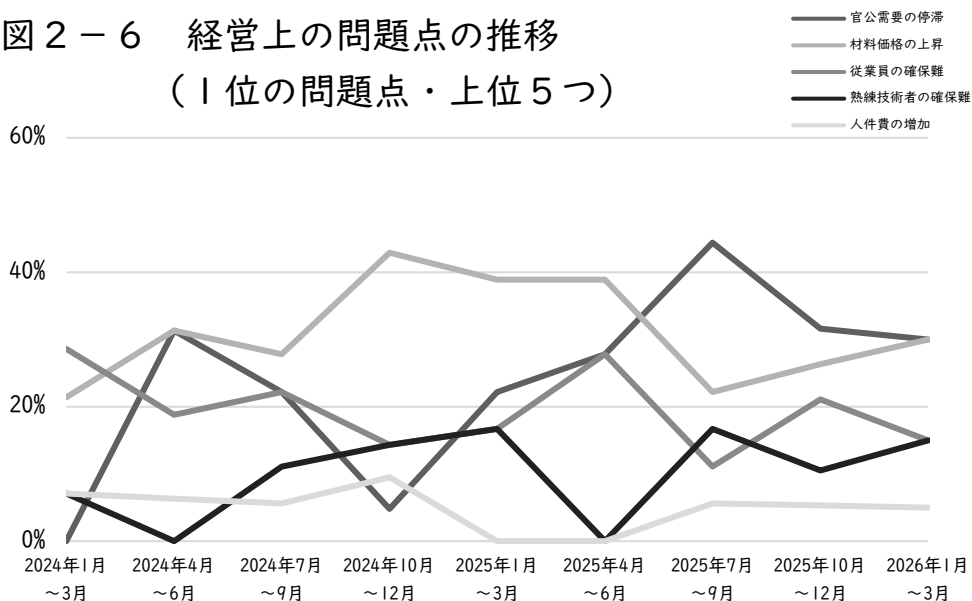


図 2 - 7 完成工事額の状況 - 前年同期比 -

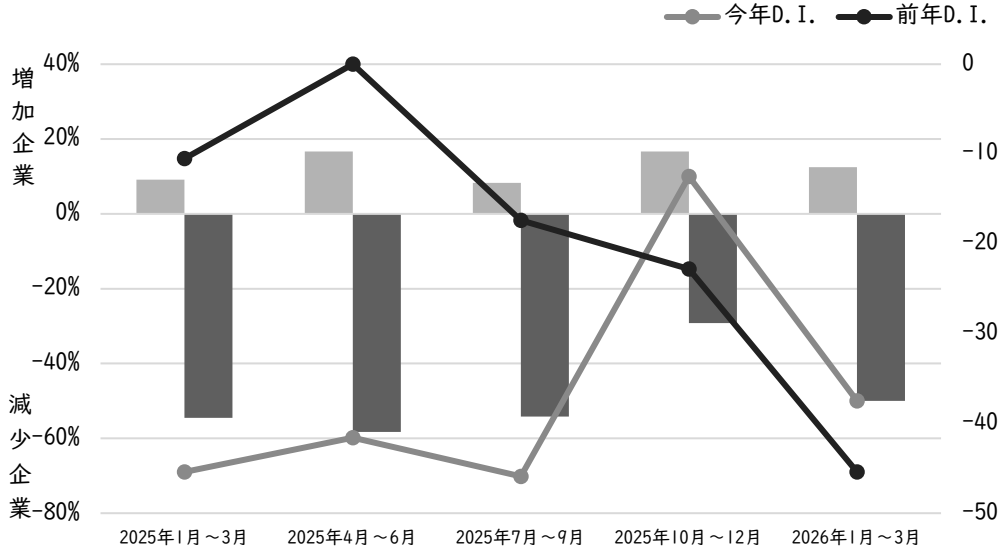
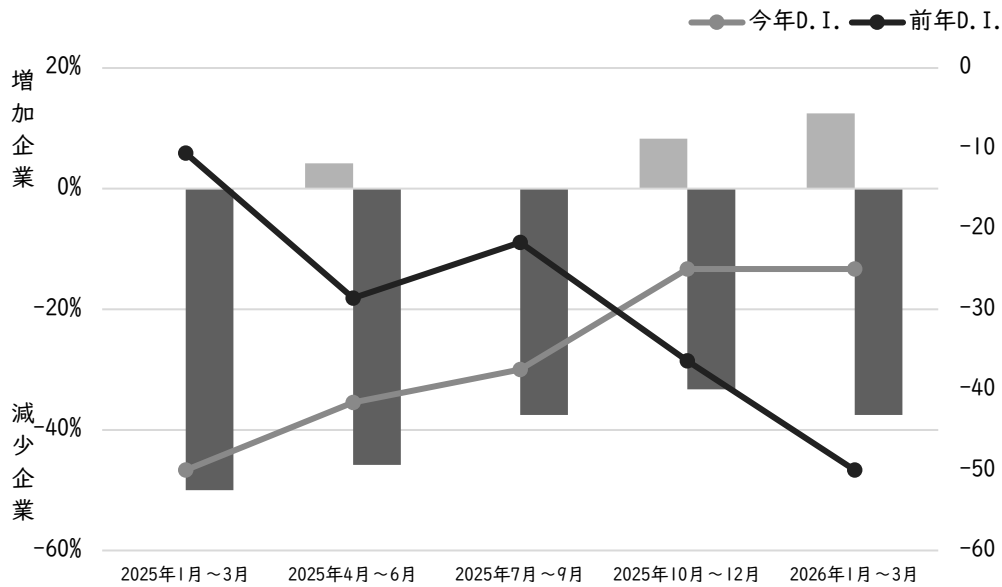


図 2 - 8 採算の状況 - 前年同期比 -



小売業の動向

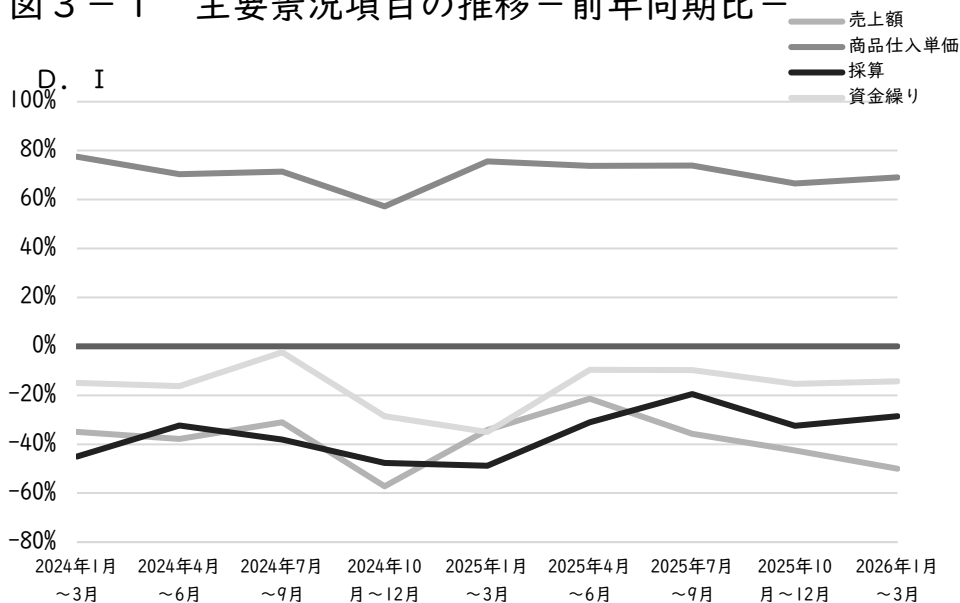
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 42.5 \rightarrow \Delta 50.0$ と7.5ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 21.5 \rightarrow \Delta 23.3$ と1.8ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 32.5 \rightarrow \Delta 28.5$ と4.0ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 32.1 \rightarrow \Delta 30.6$ と1.5ポイント上昇)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 15.3 \rightarrow \Delta 14.3$ と1.0ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 20.7 \rightarrow \Delta 20.5$ と0.2ポイント上昇)

今期は、売上額DIでマイナス幅が拡大し、採算DIと資金繰りDIでマイナス幅が縮小した。

来期は、売上額DIでマイナス幅が縮小し、採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIで変動なしが見込まれる。

図3-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目	期				
	2025年1月~3月	2025年4月~6月	2025年7月~9月	2025年10月~12月	2026年1月~3月
売上額	$\Delta 34.2$	$\Delta 21.4$	$\Delta 35.7$	$\Delta 42.5$	$\Delta 50.0$
原材料仕入単価	75.6	73.8	73.9	66.6	69.1
採算	$\Delta 48.8$	$\Delta 31.0$	$\Delta 19.5$	$\Delta 32.5$	$\Delta 28.5$
資金繰り	$\Delta 35.0$	$\Delta 9.6$	$\Delta 9.7$	$\Delta 15.3$	$\Delta 14.3$

図3-2 売上額の状況－前年同期比－

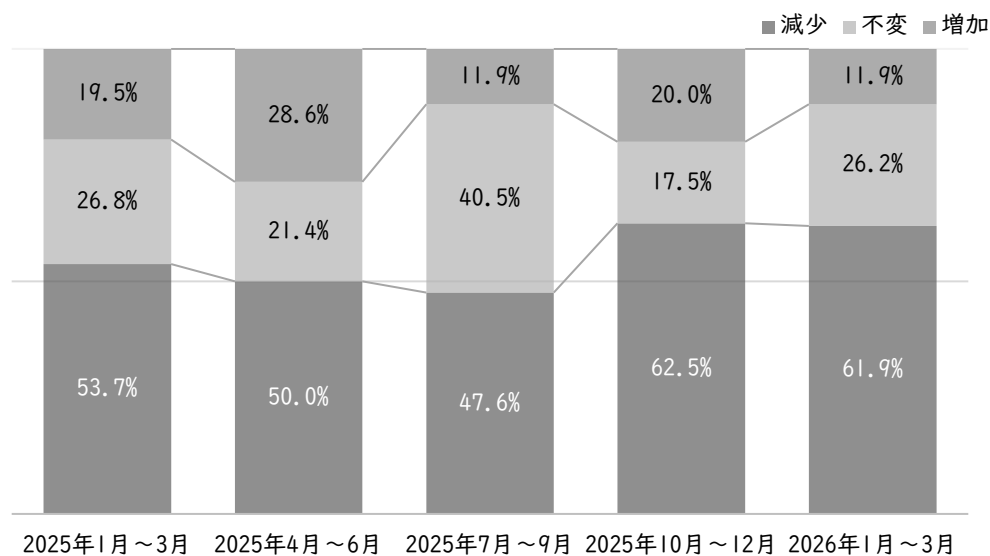


図3-3 採算の状況－前年同期比－

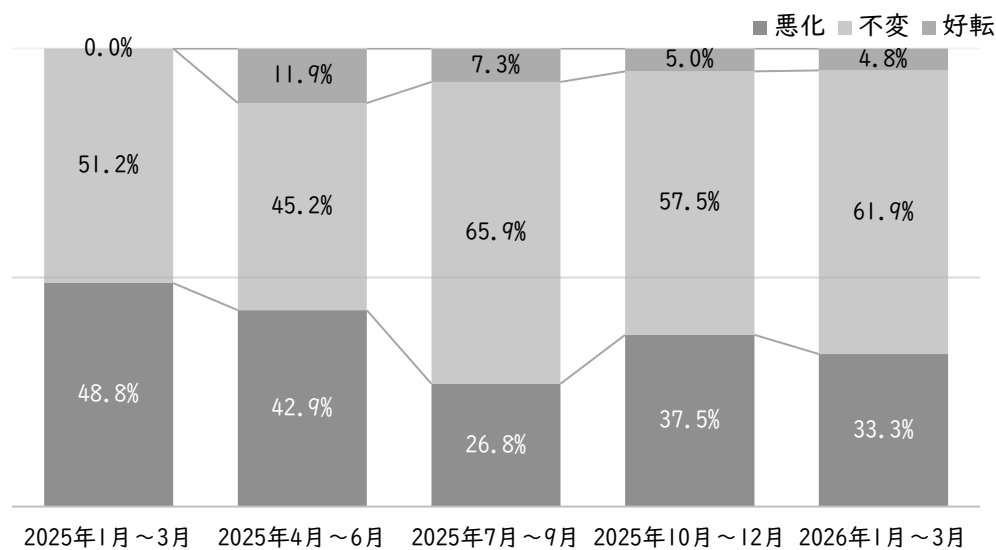
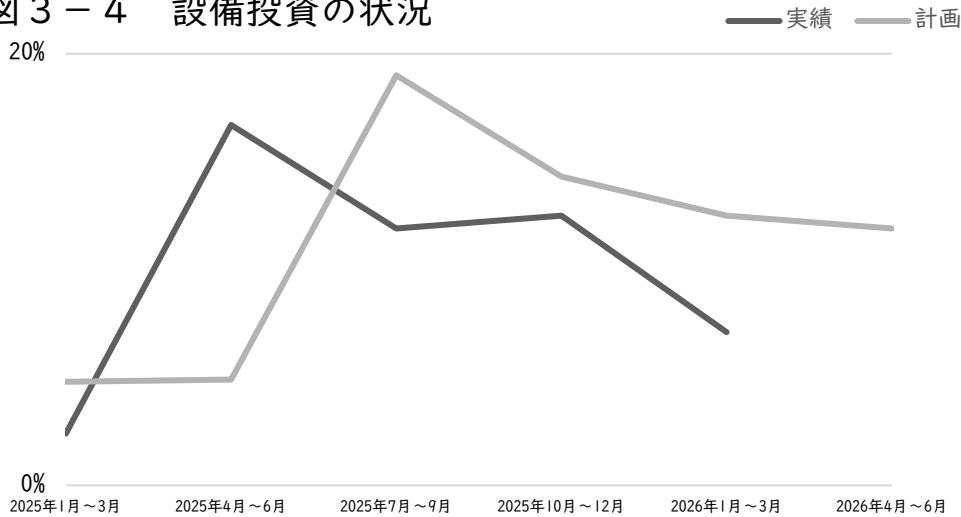


図3-4 設備投資の状況



(計画)

図3-5 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

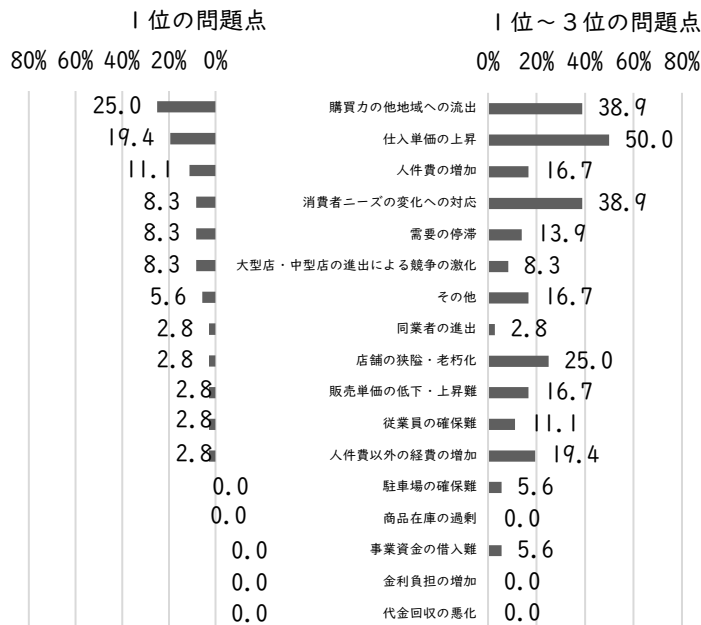


図3-6 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

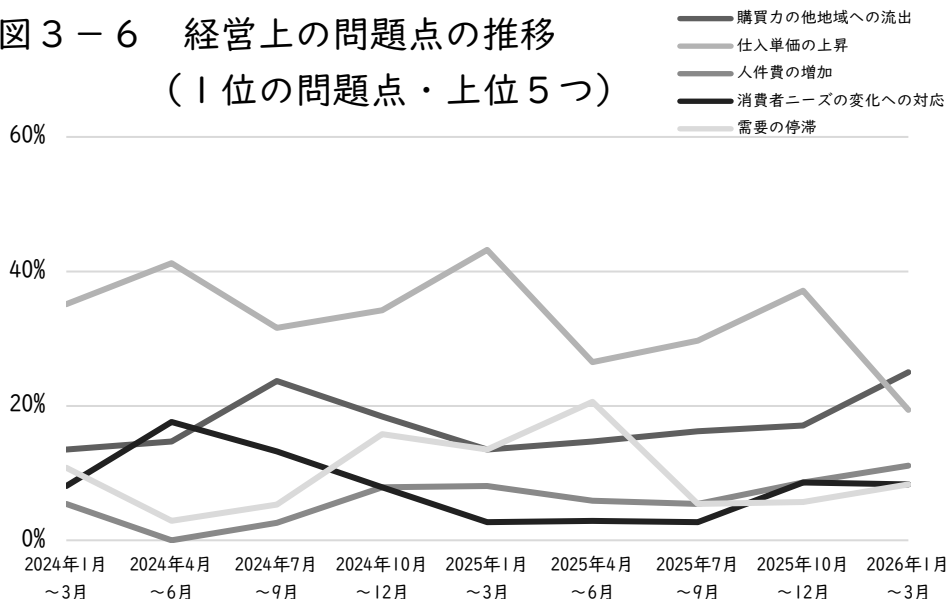


図3-7 売上額の状況－前年同期比－

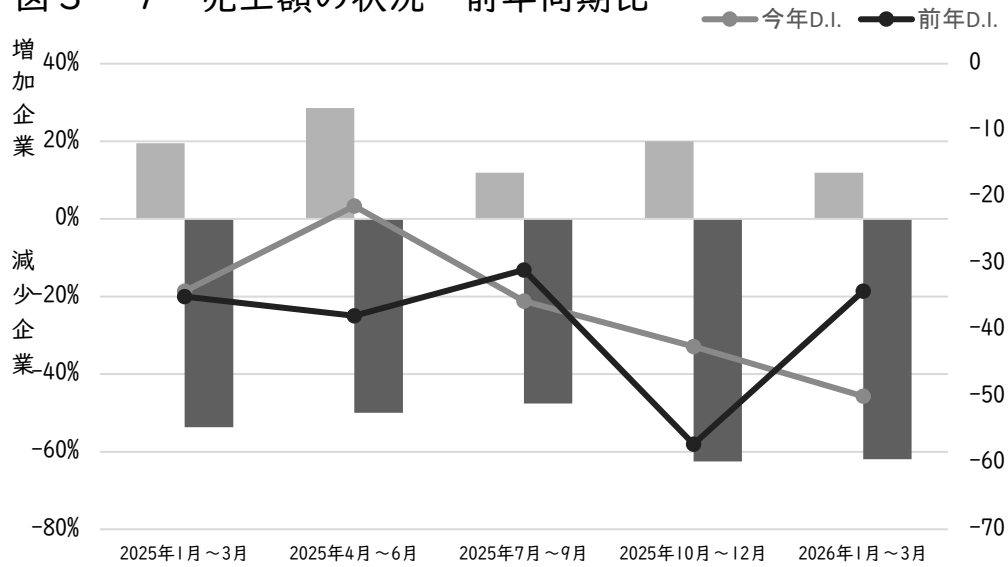
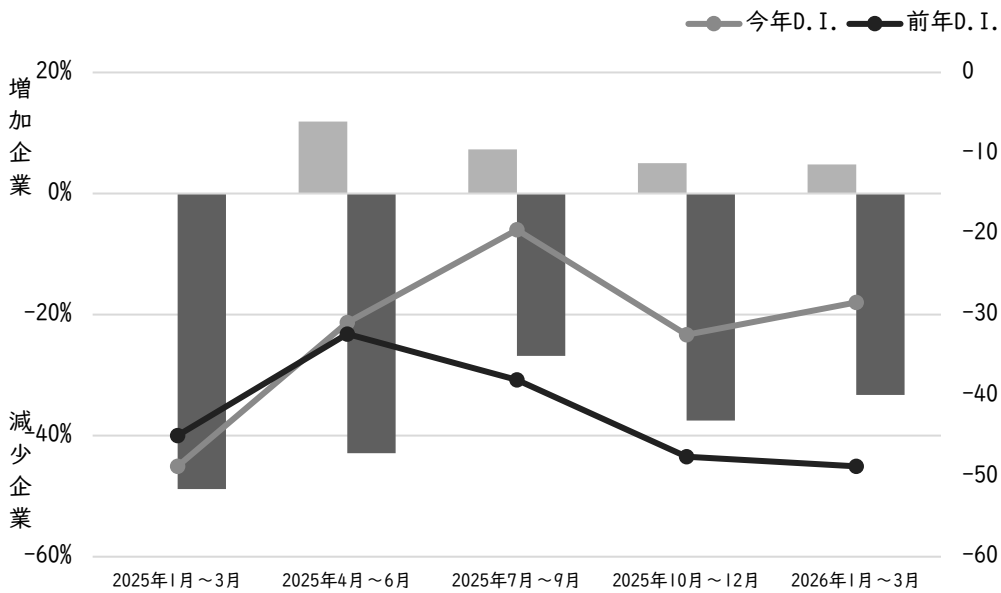


図3-8 採算の状況－前年同期比－



サービス業の動向

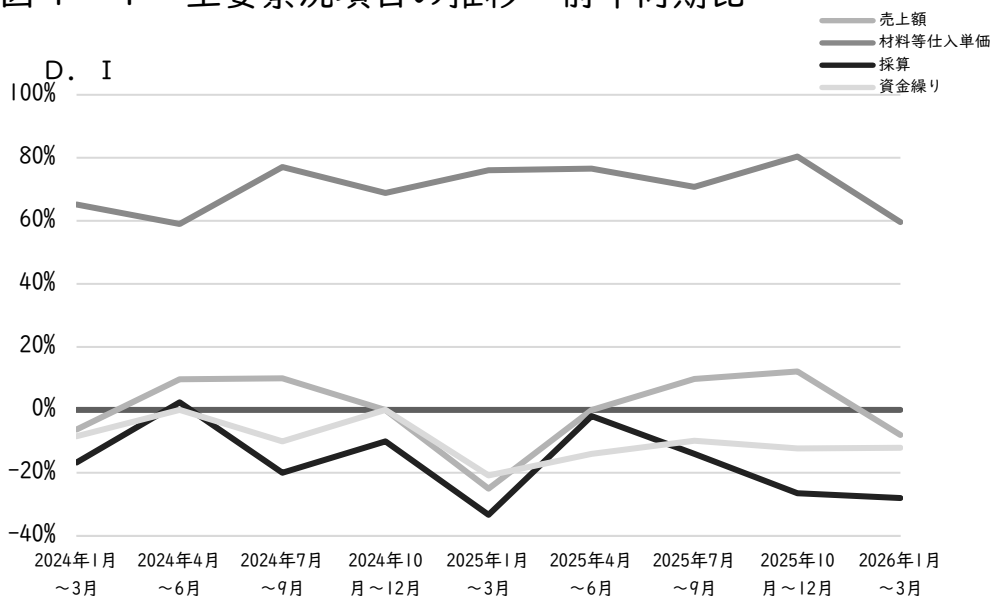
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、12.2→△8.0と20.2ポイント下降
(同全国値は、△6.4→△8.9と2.5ポイント下降)
- ・採算DI値は、△26.5→△28.0と1.5ポイント下降
(同全国値は、△22.1→△24.9と2.8ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、△12.2→△12.0と0.2ポイント上昇
(同全国値は、△11.3→△13.5と2.2ポイント下降)

今期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIでマイナス幅が縮小した。

来期は、売上額DIはマイナス幅が拡大し、採算DIと資金繰りDIでマイナス幅の縮小が見込まれる。

図4-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月	2026年1月～3月
売上額	△ 25.0	0.0	9.8	12.2	△ 8.0
原材料仕入単価	76.1	76.6	70.8	80.4	59.6
採算	△ 33.3	△ 2.0	△ 14.0	△ 26.5	△ 28.0
資金繰り	△ 20.8	△ 14.0	△ 9.8	△ 12.2	△ 12.0

図 4 - 2 売上額の状況 - 前年同期比 -

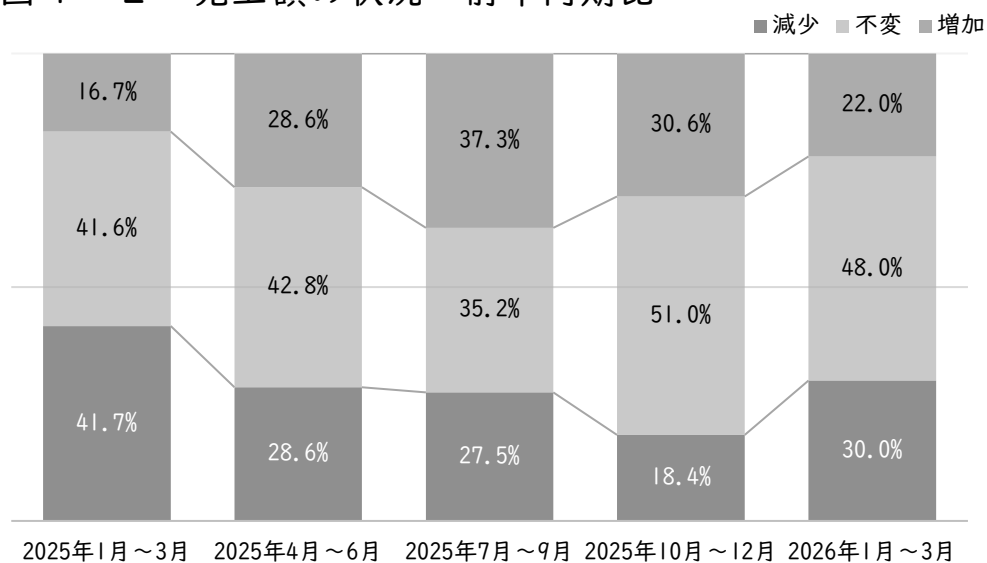


図 4 - 3 採算の状況 - 前年同期比 -

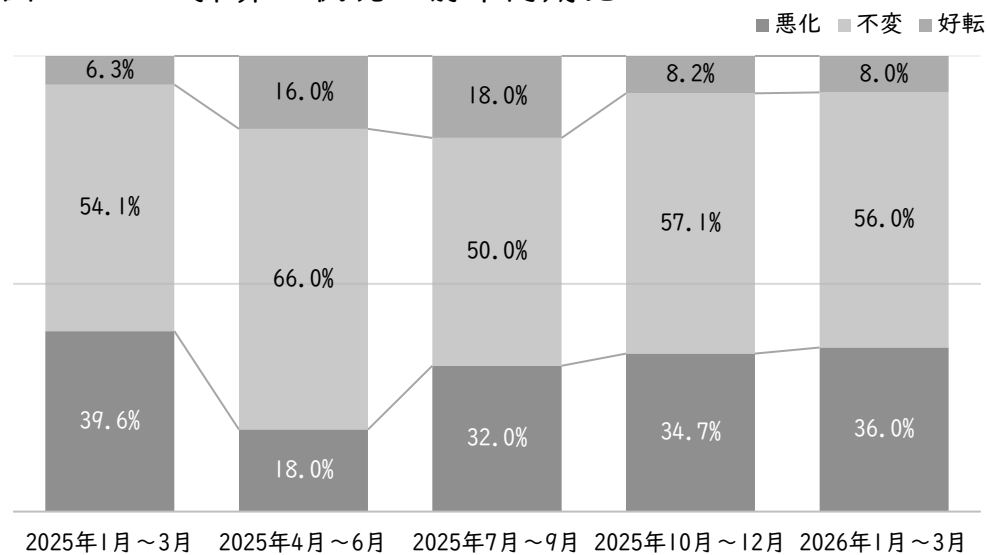


図4-4 設備投資の状況

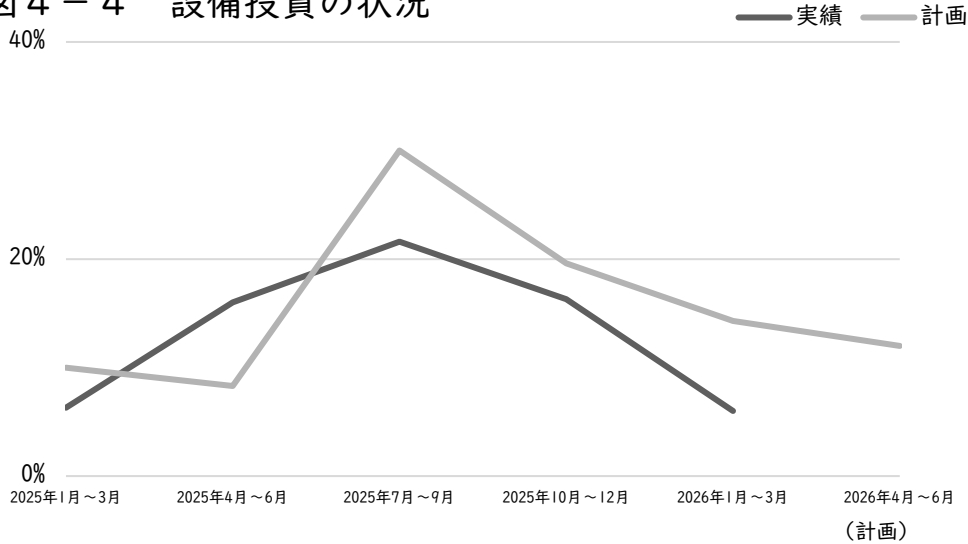


図4-5 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

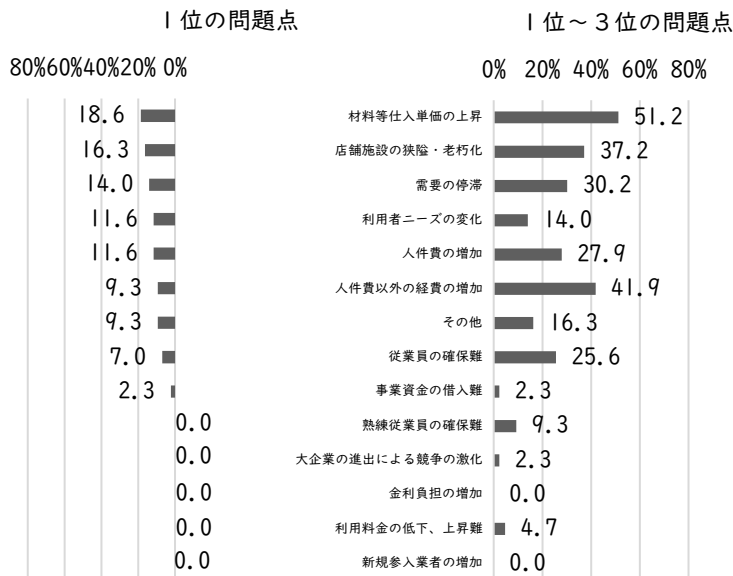


図4-6 経営上の問題点の推移 (1位の課題点・上位5つ)

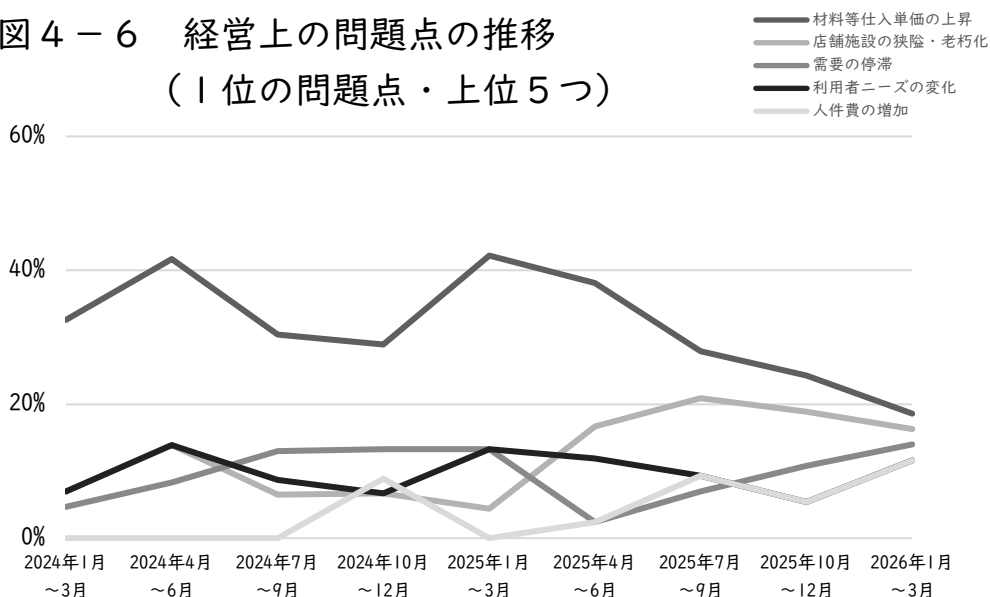


図4-7 売上額の状況－前年同期比－

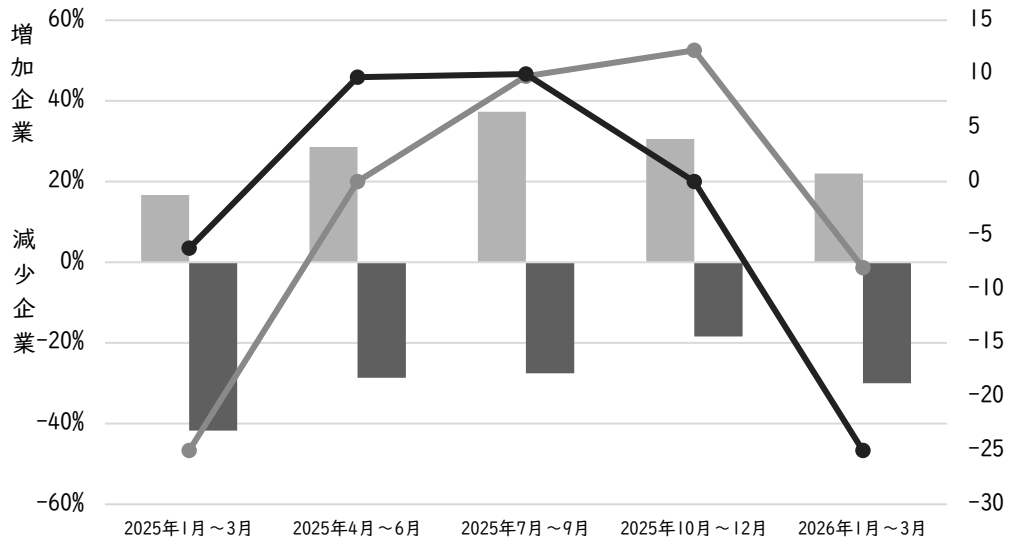
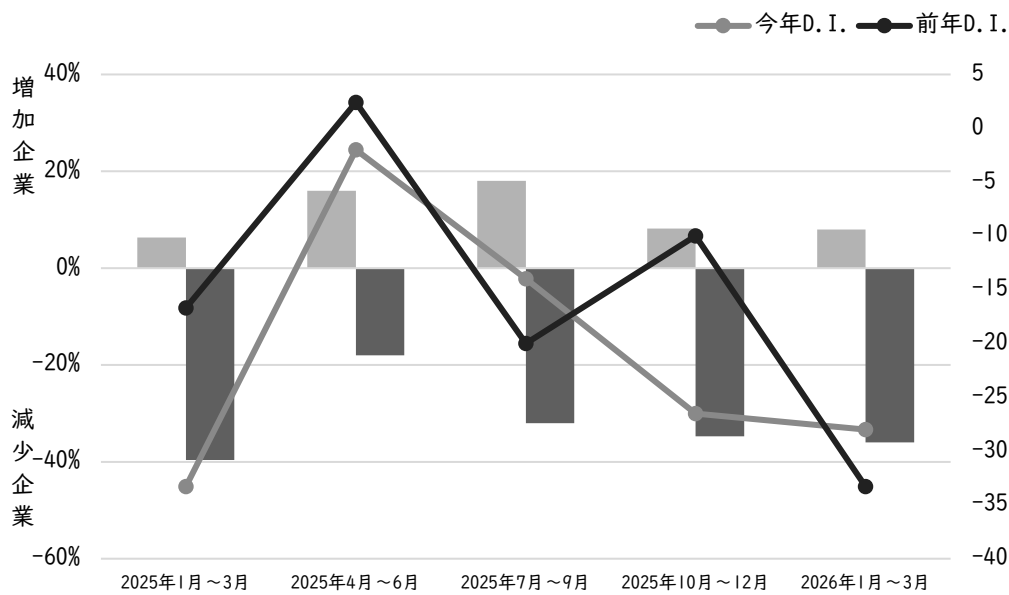
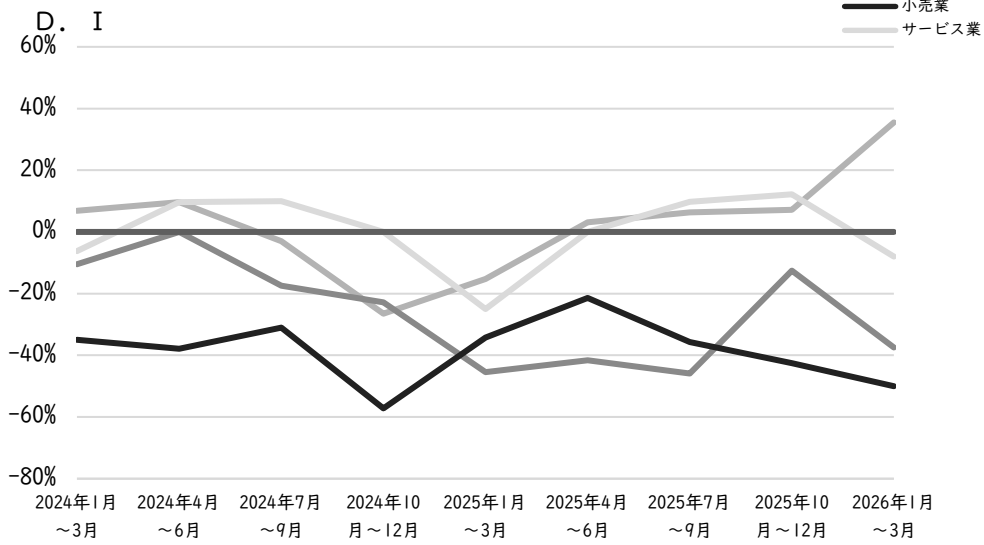


図4-8 採算の状況－前年同期比－



全産業の動向

全産業 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



全産業 採算の推移－前年同期比－

